

南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありません**、同じ市民同士の生の意見として参考までとしていただきたいと思います。**正式な指針は政府**が出します、そちらにしたがう事で各種補償も受けられます。どうぞその点を誤解なきようお読みください。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
協力・印刷・配布:長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ 配布協力避難所:新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、ほか

新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

姿では無かろうか。

#####

南相馬市から6月10日朝 サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を運営しています。新鮮な話題をお届け！ 2011-06-10 05:22:00

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/50de937af92a586d6e8acae476b0a4a1>

南相馬市市立病院に、給食の食材を配達していますが、震災以来入院患者さんの受け入れを(緊急避難地域の為)していませんでしたが、きっかけは、地元の病院が市民に何かあった時に受け入れ出来なくてはと言う意見が出始めて、脳梗塞、脳疾患関係の方に限っての入院受け入れを始めたのをきっかけに、食材配達のを要請を受けて、再開しましたが、量はそんなには多くはありません。その時聞いたのは、栄養士さんが、一人で調理人はボランティアの方たちで、運営しているように聞きました。だから、学校給食も同じだと思いますが、市役所、教育委員会、など管理する側では、正直どうしたらよいかかわからないんじゃないのかな？ 現場の栄養士さんが、現場の判断でいつもの裁量権以上の仕事をこなされているようです。だから、建前は学校給食の管理は教育委員会管理だと思いますが、今現在、想定外？のことだらけで、管理する側がどうしたらよいかかわからない状況で、いろんな要望や協力要請に答えられないと思います。現場と上の方たちの意志の疎通がうまくいって無いのかな？

南相馬市から6月10日夜 2011-06-10 19:23:09

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/5f0eaa197c531c6a4c439422f8e3b650>

今日は、サイヤの給料日です。今月も何とか支給出来ました。震災以来、店も、従業員の皆さんもそれぞれ、いろんな事がありました。4月のバブルを乗り越えて、5月の急降下をも、乗り越えてなんとか営業出来ているのも頑張っついてきてくれる、従業員の皆さんのおかげです。地に恵まれ、人に恵まれ、お店を開いてもうすぐ30年、これから人生の集大成を新しい店作りに懸けようと、計画していたのに、放射能の影響で止まってしまいました。このままでは先が見えず、新しい店作りどころではありません。今の店を維持していただだけでも、どうなるか分からないまま、営業していますが、それでも、やる以上は前向きに考えるようにしたいと考えています。

福好再見 Tシャツ昨日入荷してきました。ポロシャツはあと少しでなくなりそうです。子供用が欲しいとの声があるので、

#####

大震災から明日で3ヵ月、瓦礫撤去進まず

第一子と猫、時々結婚&コラム大地震に臆する事無く、3月17日無事に第二子が産まれました(≧ε≦)2011/6/10(金)午後 0:36

http://blogs.yahoo.co.jp/pure_mamotec/37615638.html

宮城県も沿岸地区を除けば震災前と変わらない生活が送れているような気がする。もちろん津波被害に遭われた地域はまだまだ復興には程遠い感じがするのは否めない。

一万人を有に超す死者を出し、未だ八千人を越す行方不明者を出した今回の未曾有の災害。家族や親族を亡くされた方、友人知人を亡くされた方、念願のマイホームや家財を津波で流された方々は本当に生きる糧を失ったくらい悲惨な現状を突き付けられてしまった。

宮城県の震災瓦礫処分も進まない。阪神淡路大震災は震災からものすごい勢いで瓦礫の撤去作業や処分が進んだ。普段なら“存在価値無し”と叩かれている方々達がいたからこそ、阪神淡路大震災の瓦礫撤去作業はスムーズに進んだのだ。しかし今回はそれが無い。もちろん縄張りや利権等が絡むので一概に何でも OK という訳にはいかないとと思うが。。

私が住んでいる地区でも震災から一週間くらい吹き出しをしてくれた方々達がいる。前述の様に“存在価値無し(〇〇団関係)”の方々だ。そこには利権も何も絡まない心があったはず。

損得勘定抜きで(心で行動)動くのが本来人として在るべき

作ろうかと話していました。サイズ、色、どんなのが良いか検討中です。

あとは、タオル、フェイスタオル、のようなものもいかなど考えているようですが、どうでしょうか。

#####

いつ帰れる？ … 放射能汚染

負けてらんにかえ！ みんなでなんとかすっぺ！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。 2011-06-10 21:00:45

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/266032f41c51ceb2d0157f19df200f89>



あきらかな「メルトスルー」事実の後出し

あふれる放射能汚染水

苦し紛れの2号機の二重扉の解放？

「危険地点」拡大の様相

加えて

双葉活断層の地震確率高まるの報道 … など など

… 不安材料が いっぱいです。

原発事故の収束は 遠のくばかり … そんな感じがします。

また

東電のきまり文句「人体にただちに影響はない」

… なにをいいたいのですかね。

そうしたなかで

南相馬市の鹿島応急仮設住宅は

再避難もありそうな 原発から30数キロのところでは。

「安全・安心」といいますが … はてさて いかがしたもの
でしょうか。

#####

発電所の電気から緑の苗へ

ゆっ太郎 (2011.06.10 11:25)

相双ゆたどさ ゆったりが、どっさり。～ふくしま相双～

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/3185.html>

3.11 震災から、復興の槌音が響き始めた

被害の大きかった被災地。

安定稼働している限りは「安全」だった東京電力原子力発電所から「想定していなかった」近隣市町村への放射線流出で震災以前の日常を取り戻すための効果的な施策すら示されない30km圏外の南相馬市鹿島区で震災以前の豊かな相双を取戻そうと新たな試みがゆっくと、着々とすすめられています。

「生まれ育った、おらほの”まち”で農業を続けたいだけなんだ」と今年作付制限の水稻農家では、放射線の影響を調べるための田植えを実施しました。



【相双ゆたどさ】：南相馬市鹿島区で明日の農業に希望を託す田植え (2011.5.23 掲載)

「まず、何かを始めよう。きれいに咲いた花は、みんなに笑顔が戻り、みんなを元気にする。」

地元農家民宿「翠の里」ご主人を中心に、地域の方と他県からボランティアに来ていただいている若い力で南相馬市鹿島区役所脇の真野川沿いの河原にひまわりを植えました。



また、南相馬市復興モデル事業第一号として南相馬市震災復興に取り組む農業者の会がゴーヤの苗を用いた緑のカーテ

ンを販売する事業が活動を創めました。

生産活動を通じて地域復興への足がかりとするとともにエネルギーのこと、農業のこと、食べ物のことそしてこの南相馬のことを考えるきっかけを作っていこうとする取り組みです。

そのような中で、plant to plant というコンセプトで発電所(plant)の電気から、緑の苗(plant)へ置き換えていこうとスタートしました。



Plant to Plant(URL
:http://plant2plant.org/
発電所(plant)の電気から
緑の苗(plant)へ
[Twitter アカウント]:
@plant2plant

企画・販売事務所は USTREAM で南相馬市の現状を伝えた『いっこ/南相馬チャンネル』を運営した フロンティア南相馬

南相馬市震災復興に取り組む農業者の会と Plant to Plant の皆さんは南相馬市鹿島区役所へゴーヤの苗のプランタを設置しました。



Plant to Plant のサイトで、自宅で栽培できる基本セットを購入できる他仮設住宅へ設置する緑のカーテンへの支援セットや南相馬市の地元農業へ従事される方への支援セットを販売しています。

[緑のカーテンご注文・詳細] Plant to Plant (URL : <http://plant2plant.org/>)

自然豊かな相双を取戻そうと一歩一歩進んでいます。

明日 6/11 は震災から 3 ヶ月です。



(画像は昨年(2010年)の南相馬市内のひまわりです。)

#####

〈原町区〉6月10日の活動報告♪

南相馬市災害ボランティアセンターのブログ

2011-06-10 18:23:58

<http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-10919046413.html>

今日も一日お疲れ様でした



今日は昨日よりさらに暑くなりましたよ～

しかもムシムシ

ムシムシよりカラッとの方がいいですよ～！

梅雨入りしたらどうなるんでしょう・・・

考えたくない

そんなムシムシした本日の活動者数は 118人 (県内34人 県外84人) ニーズ件数 11件でした。

今日も沢山の方に来ていただき全てのニーズに対し必要人数を送り出すことができました。

どうもありがとうございました

それでは明日6月11日(土)の募集内容ですが

☆活動件数 8件 65人程度のボランティアさんが必要です。

☆活動内容 ガレキの撤去作業 流出物の洗浄・展示 避難所の運営補助 となっております。

注)あくまで6/10(金)に受けた件数です。翌日6/11(土)に新たに依頼を受け活動件数が増える場合もあります。また、当日予定人数に達した場合は受付を終了させていただくこともあります。

ガレキの撤去・泥出し作業時は長袖着用をお願いいたします。どうかご了承ください。

明日の天気は弱雨のちくもり湿度が高くムシムシしそうです。雨が降った場合は屋外での作業は中止とさせていただきます。

出来るか出来ないかは明日にならないと分からないのでご了承ください

お待たせしました～♪ 今日の紹介コーナー

今日はコチラの方です



嘉山さん 26歳 横浜から来て下さいました
震災の被害をニュースで見て、何かしなきゃ！と思ったそうです。

ボランティア休暇を利用して6/6～10の間ガレキの撤去・泥出し作業をしてくださいました。

福島県の日本酒が好きなので福島県に行きたいと思ったそうです。一番好きなのは 会津中将だそうですよ

いくつか探した中でも南相馬市では個人の受け入れをしていたのでここに決めたそうです。

津波の被害は、やはりテレビで見るより生で見た方が衝撃があったそうです

これからガレキの撤去・泥出し作業をしに来る人へのアドバイス

- ・つなぎ
- ・安全タイプの長靴
- ・長めのゴム手袋
- ・皮の手袋
- ・自分に合ったマスク

を用意するといいですよ。

ゴム手袋の上に皮の手袋をすると、釘、ガラスなどでのけがを防げるそうです。

是非参考にしてくださいね。

嘉山さんが来て下さっている間は暑い日ばかりで大変だったようです。

暑い中作業していただきどうもありがとうございました

気を付けて帰って下さいね

それではみなさん明日もよろしくお祈りします

◎ 高齢者の支援について

●高齢者に関する相談について

南相馬市から委託された相談窓口である地域包括支援センターでは、高齢者に関する相談や心配ごと、健康や福祉、介護に関することを受け付けています。

【西地域包括支援センター】

連絡先:0244-25-3329

原町区小川町 322-1(原町区社会福祉協議会)

受付時間:平日8:30～17:15

担当地区:北町、小川町、本町、国見町、国見団地、南町、本陣前、橋本町、太田地区、石神地区

【東地域包括支援センター】

連絡先:0244-24-3390

原町区高見町 2-70(介護老人福祉施設福寿園内)

受付時間:平日8:30～17:15

担当地区:栄町、旭町、青葉町、錦町、桜井町、日の出町、高見町、二見町、上町、西町、三島町、大町、東町、仲町、上渋佐、下渋佐、大甕地区、高平地区

【鹿島地域包括支援センター】

連絡先:0244-46-4600

鹿島区西町2-117(鹿島区福祉サービスセンター内)

受付時間:平日8:30～17:15

担当地区:鹿島区の全域

【小高区地域包括支援センター】

連絡先:0244-44-1700 又は、西地域包括支援センター(小高地域包括支援センター職員常駐)に連絡をお願いします。

●高齢者の方で、避難先からご自宅に戻られ、今後の生活に不安な方は、下記にご連絡ください。

【長寿福祉課 長寿福祉係 電話:0244-24-5239】

【鹿島区健康福祉課 福祉係 電話:0244-46-2114】

【小高区役所(臨時) 電話:0244-24-5790】

#####

【南相馬市役所情報】

<http://www.city.minamisoma.lg.jp/i/k/koureisiasien.jsp>